学校だより

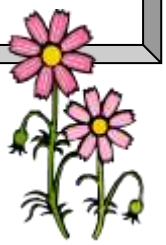
令和元年　8月30日

９月号

めざす子ども像

ともに学び、よりよい生き方を見つけ出すしろさとっ子

横浜市立城郷小学校



夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が帰ってきました。朝夕は幾分和らいできましたが、日中はまだまだ暑い日が続くようです。体調に気を付けて活動を進めていきます。

よこはま子ども国際平和プログラム　校長　巴　幹晴

７月２３日に西公会堂において「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト　小学校の部」の本選が開かれ、市内１８区の代表児童が国際平和に対する熱い思いをスピーチで発信しました。本校からも港北区の代表として６年生の児童が出場し、日常の身近な場面からみんなが安心して暮らせる社会づくりに向けて、自分の考えをしっかりと発信しました。

優秀賞をいただいた児童は、よこはま子ども国際平和プログラム実行委員会から「子ども実行委員」として委嘱され、今後もプログラムの活動に力を発揮していくことと思います。

東京 2020 と運動会

夏休み中に東京オリンピック・パラリンピック 2020 の１年前を迎えたセレモニーやイベントがそれぞれ開催されました。聖火のトーチや聖火ランナーのユニフォーム、メダルのデザインなどが発表され、来年のスポーツの祭典へ向けて、競技者はもちろん、運営者、支援者も気持ちを新たにされたことでしょう。現在、横浜市の Web サイト【https://tokyo2020.city.yokohama.lg.jp/】でオリンピック開幕までの日数を市内の小学校が１日ずつ担当してカウントダウン表示しています。城郷小学校の担当は９月７日(土)です。１２０周年へ向けて決定した城郷小のキャラクターが図案に入っています。ぜひご覧ください。

先日、横浜市出身のオリンピアン、競泳の五十嵐千尋さんが、横浜市立小学校水泳大会にゲストとして来られた際に、東京オリンピックでメダルを獲得したいというご自身の目標を語ってくださるとともに、会場の子どもたちに目標をもって頑張ることの大切さを伝えてくださいました。城郷小学校でも運動会の１か月前を迎えました。子どもたち一人一人が目標をもち、これまで身につけてきた力を活かし、目標をもって学びを積み重ねていけるように取り組んでいきたいと思います。

運動会へ向けて、演技、競技の練習において、より良い表現、より良い動きになるよう忍耐強く努力したり、努力している友人を応援し、ともに達成を喜んだりすることを通して、生きる力を伸ばしていけるように指導したいと思います。さらに、高学年の係活動では、式典の中で話す機会をもつ子が分かりやすい文を考え、聞きやすい声や速さなどを工夫したり、校舎に掲出するプログラムを作成する子が、遠くからでも分かりやすい文字をバランスよく表したりするなど、運営面でも活躍できる要素があります。子どもたちがそれぞれの場所で精一杯取り組めるよう支援していきます。今月も本校教育活動に、地域・ご家庭でのご協力をお願いいたします。

城郷小学校ホームページアドレス： http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shirosato/